YON-C
株式会社 四電技術コンサルタント

四国電力グループの総合建設コンサルタント

事　業　概　要

ご挨拶

平素は格別のご愛顧を賜りありがとうございます。

当社は、昭和 45 年に電力業務で培った技術をもとに、土木に関するコンサルタント業務を開始し、昭和 57 年には、四電グループの一員として社名を株式会社四電技術コンサルタントとした新たな会社組織で業務を開始しました。

その後、水力・火力・原子力発電所の建設・管理で培った耐震設計技術、津波評価ならびに環境評価技術などの電力関連技術を充実するとともに、河川・道路・建築関連技術も拡充強化した総合コンサルタントとして成長してまいりました。お陰をもちまして平成 29 年 4 月には創立 35 周年を迎えることができまして、社員一同感謝いたしております。

今後も皆様のご要望とご期待に応えられますよう、コンサルタント会社の基本であります技術力のより一層の強化に努め、今、地域の皆様が求められる安心安全のためにお役に立てるよう、努力する所存でありますので、より一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

株式会社　四電技術コンサルタント

代表取締役社長　野村　喜久

会社概要

設　立

昭和 57 年 4 月 1 日

資本金

払込資本金：5,000 万円
（四電出資比率：100％）

従業員

315 名（令和 6 年 7 月現在）

売上高

66 億 9,500 万円（令和 5 年度）

登　録

建設コンサルタント登録
大臣登録　建 06 第 3193 号

測量業者登録
大臣登録　第(9)-12831 号

地質調査業者登録
大臣登録　質 06 第 772 号

土壌汚染指定調査機関登録
大臣登録　環 2003-6-2021 号

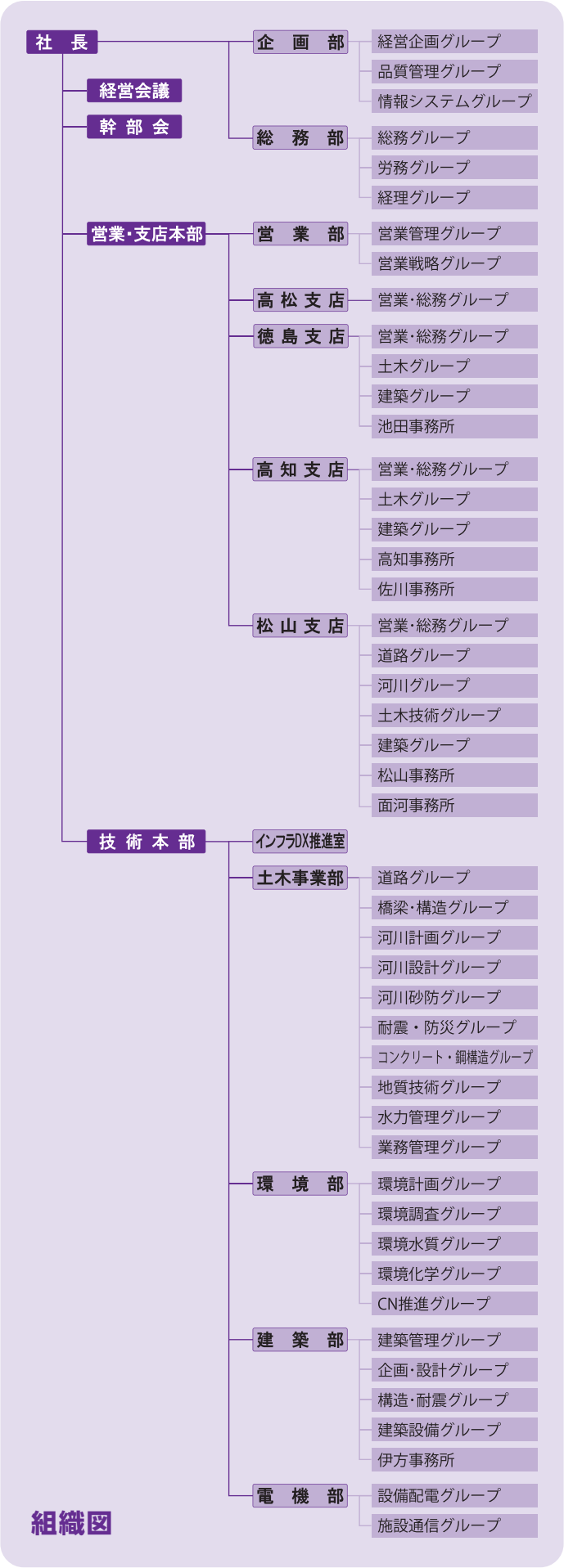
一級建築士事務所登録
香川県知事登録　第 765 号
徳島県知事登録　第 21013 号
愛媛県知事登録　第 2501 号
高知県知事登録　第 1060 号

計量証明事業登録
香川県知事登録　(環境)第 8 号(濃度)
(環境)第 9 号(音圧レベル)
(環境)第 16 号(振動加速度レベル)
徳島県知事登録　第 79 号(濃度)
第 90 号(音圧レベル)
第 91 号(振動加速度レベル)

補償コンサルタント登録
大臣登録　補 06 第 999 号

建設業許可
大臣登録　(特 -4)第 11159 号(とび・土木工事業)
(特 -4) 第 11159 号(解体工事業)
(般 -4) 第 11159 号(造園工事業)

ISO 9901 認証登録　MSA-QS-393
認証内容の詳細は、MSA ホームページ「認証組織の検索(登録簿)」をご参照ください。



組織図

会社概要

沿　革

1982年(昭和57年)	4月	会社設立(四国電力の関連会社「四電エンジニアリング(株)」のコンサルタント部門が分離独立)、資本金５０百万円
	9月	東京事務所を開設
1984年(昭和59年)	5月	本社を高松市中央町に移転
1986年(昭和61年)	12月	高知事務所を高知支店に改組
1987年(昭和62年)	7月	本社を高松市屋島西町に移転
1992年(平成　4年)	4月	松山事務所を松山支店に改組
1995年(平成　7年)	1月	経営理念体系(企業目的、経営理念、行動方針)を制定
1996年(平成　8年)	6月	高松支店を新設 徳島事務所を徳島支店に改組
1998年(平成10年)	4月	本社を高松市牟礼町に移転
1999年(平成11年)	12月	ISO9001 認証取得
2007年(平成19年)	4月	四国電力(株)の１００％子会社に移行
2008年(平成20年)	3月	徳島支店 阿南営業所を開設
	9月	徳島支店 池田営業所を開設
2010年(平成22年)	6月	伊方事務所を開設
2011年(平成23年)	3月	徳島支店　阿南営業所を廃止
	4月	YON-C ビジョン 2020 を策定
2012年(平成24年)	4月	創立 30 周年
2015年(平成27年)	10月	戦略的行動指針の策定
2018年(平成30年)	2月	東京事務所を廃止
2020年(令和　2年)	11月	高知支店を土佐市高岡町に移転
2021年(令和　3年)	4月	YON-C ビジョン 2030 を策定
2024年(令和　6年)	12月	徳島支店　池田営業所を廃止

加盟・所属団体

公益社団法人 日本技術士会
公益社団法人 土木学会
公益社団法人 地盤工学会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
一般社団法人 日本建築学会
一般社団法人 日本補償コンサルタント協会
一般社団法人 香川県測量設計業協会
一般社団法人 日本建設機械施工協会 四国支部
一般社団法人 持続可能社会推進コンサルタント協会

業務内容

国道 30 号玉藻地区（電線共同溝）

道路

◆交通課題を解決するための道路ネットワーク検討～波及効果の検討
◆一般道路・高規格道路・インターチェンジ、トンネルなどの計画・設計
◆新設橋梁の計画・設計、既設橋梁の調査・診断、橋梁補修設計
◆交通社会インフラの維持管理　◆電線共同溝の調査・計画・設計

樋門建屋に神社建築様式を採用

河川

◆河川の治水、利水、環境に係わる調査・計画
◆河川構造物、砂防施設、河川環境整備の計画・設計
◆水力発電設備の計画・設計

ゲートや開閉装置の健全性調査

耐震・構造

◆耐震性能照査
◆鋼構造物の調査・診断・設計
◆河川・海岸・港湾構造物の長寿命化

地すべりの調査・解析

地質

◆地すべりの調査・解析・対策工の検討
◆地下水の濁水・枯渇など、工事に伴う地下水全般の調査・解析
◆構造物・建物の基礎地盤の調査と評価
◆簡易透水試験

湿地環境の再生

環境

◆環境影響評価（道路、風力・バイオマス発電、廃棄物処理施設等）
◆廃棄物分野支援（処理基本構想・基本計画、長寿命化計画策定等）
◆土壌汚染調査、汚染土壌の浄化検討 ◆PCB 分析 ◆生活環境調査（大気質、騒音、振動、水質）
◆自然再生検討（湿地、干潟）　◆自然環境調査（河川・海域・陸域の動植物）

建設計画・設計・工事監理

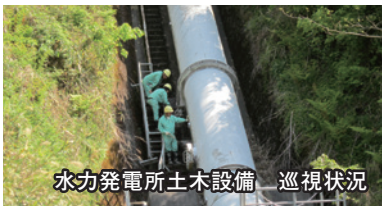
建築

◆建築物の企画・設計・工事監理
◆電気、空調、衛生設備などの設計・工事監理
◆耐震性評価・診断、補強設計
◆省エネ診断・対策設計　◆建物および設備の調査、劣化診断

トンネルの電気設備設計

電機

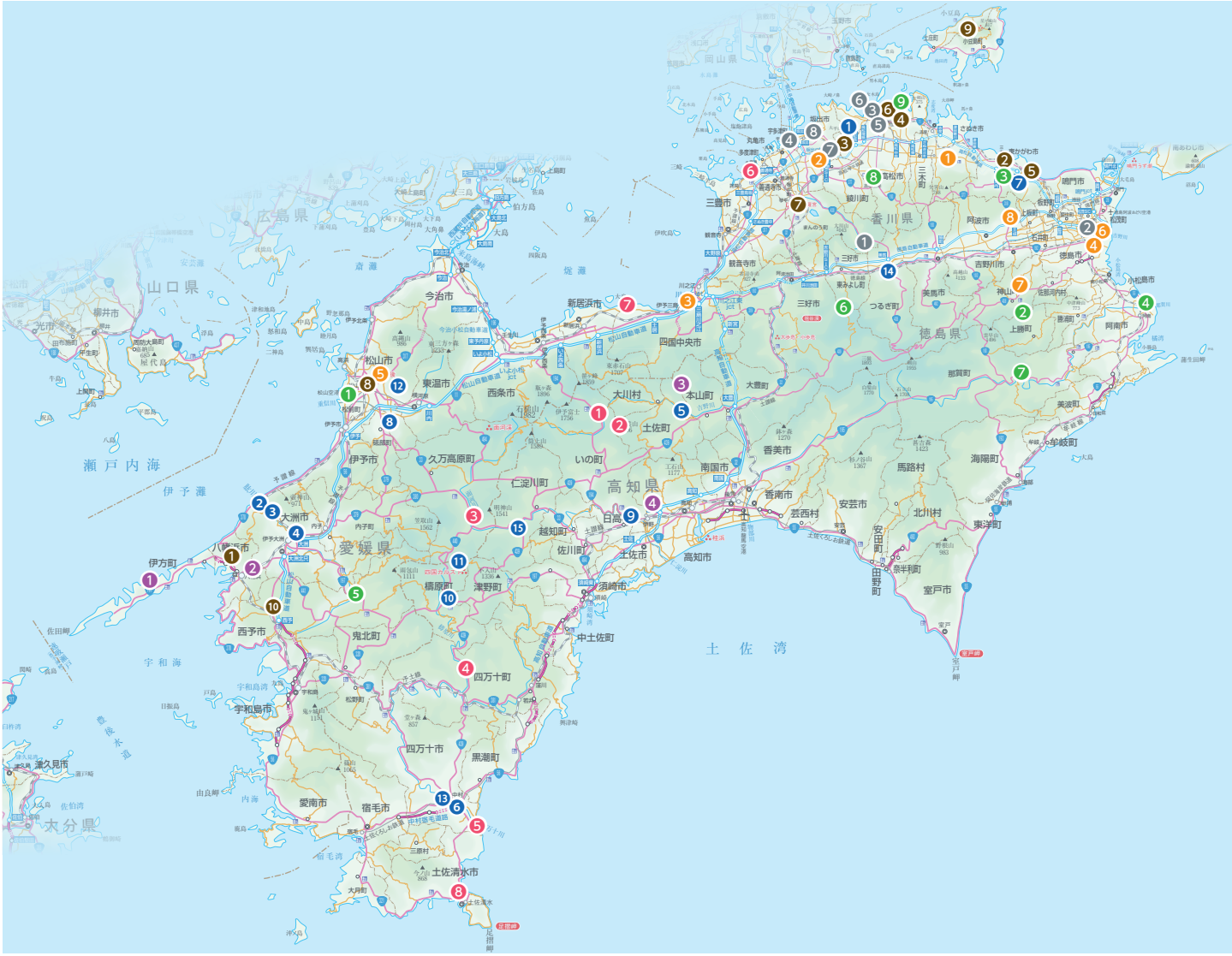
◆道路、トンネル等にあるインフラネットワークの電気設備設計
◆ダム、河川の電気設備設計
◆情報通信設備の設計
◆省エネ計画


水力発電所土木設備　巡視状況

水力管理

◆ダムの管理および発電所関連施設の運用・管理

これまでの主な業務実績



1. 道路部門

❶ 国道197号 名坂道路
❷ 国道11号　大内白鳥バイパス
❸ JR端岡駅前広場
❹ 屋島大橋（補修設計）
❺ 戎橋（補修設計）
❻ 国道30号玉藻地区水城通り(電線共同溝)
❼ 県道琴平停車場琴平公園線(電線共同溝)
❽ 市道花園町通り（電線共同溝）
❾ 県道土庄神懸線　銚子洞門(道路施設点検)
❿ 国道56号ほか（橋梁点検）

2. 河川部門

❶ 本津川取水堰
❷ 肱川河口漁港
❸ 長浜堤防
❹ 畑の前河川敷公園
❺ 早明浦ダム湖岸整備
❻ 四万十川防災ステーション
❼ 森兼川砂防堰堤
❽ 松原泉と小川（自然再生）
❾ 江尻地区親水公園
❿ 梼原町水力発電所
⓫ 地芳水力発電所
⓬ 畑寺発電所
⓭ 河川整備基本方針／
　河川整備計画検討
⓮ 洪水浸水想定区域図検討
⓯ ダム運用計画検討

3. 耐震・構造部門

❶ 大橋ダム（提体耐震性能照査）
❷ 稲村ダム（提体耐震性能照査）
❸ 面河第一発電所（水圧鉄管取替）
❹ 津賀ダム（洪水吐ゲート取替）
❺ 津蔵渕水門（ゲート設備高速化）
❻ 弘田川防潮水門（長寿命化計画）
❼ 千々ノ木川水門（長寿命化計画）
❽ 以布利川ダム（長寿命化計画）

4. 地質部門

❶ 大深度ボーリング
❷ 山岳トンネル・
　砂防ダム等建設に伴う水文調査
❸ 地すべり調査・解析
❹ 切土のり面の調査・解析

5. 環境部門

❶ 重信川河口ヨシ原（自然再生）
❷ 環境影響評価(環境アセスメント)
❸ 土壌汚染調査
❹ 河川水辺の国勢調査
❺ 建設事業に伴う猛禽類調査
❻ ダム影響や運用改善等に関する
　河川環境調査
❼ 水質調査・分析
❽ 騒音・振動・低周波音調査
❾ 絶縁油中等のＰＣＢ含有分析

6. 建築部門

❶ 道の駅　エピアみかど
❷ 徳島河川国道事務所総合防災センター
❸ ヨンデンビル新館
❹ 宇多津給食センター
❺ 新高松電気ビル
❻ 高松市ヨット競技場
❼ 府中湖カヌー競技場、
　トレーニングセンター
❽ 四国電力坂出営業所
　(建物劣化診断)

7. 電機部門

❶ 門入ダム制御用管理設備更新設計
❷ 香川県営水道局　太陽光発電設備設計
❸ 四国中央市 消防救急無線デジタル化設計
❹ 徳島県潮位観測情報
　提供システム更新設計
❺ 愛媛県一円道路情報
　提供アプリケーション設計
❻ 道路関係　電気通信設備設計
❼ 50万Ｖ送電線鉄塔設計
❽ 河川関係　電気通信設備設計

1. 道路部門

❶ 国道 197 号 名坂道路

発注者		愛媛県
諸元	延長	2.3km
	車線数	2 車線（暫定）
	標準幅員	10.5m（暫定）
所在地		愛媛県八幡浜市
年次		H7 ～ H25

概要

八幡浜市街地と保内町を結ぶ高規格道路で、地質調査、道路、トンネル、ランプ橋、インターチェンジ等の多岐にわたり当社の複数部門（地質、道路、電機、環境）が参画して調査・設計を行いました。平成25年3月に開通し、交通円滑化、防災・減災、救急医療体制強化の緊急輸送路として供用されています。

❷ 国道 11 号　大内白鳥バイパス

発注者		国土交通省 香川河川国道事務所
諸元	延長	9.2km
	車線数	4車線（1～3工区）、2車線（4工区）
	標準幅員	29m（1～3工区）、17m（4工区）
所在地		香川県東かがわ市
年次		H16 ～ R2

概要

新たに建設する国道バイパスについて、道路・交差点・照明設備などの多岐にわたり、当社の複数部門（道路、地質、電機）が参画して調査・設計を行いました。東かがわ市の交通混雑の緩和及び交通安全の確保、香川・徳島間の地域連携の強化、市の新たなまちづくりが期待されています。

❸ JR 端岡駅前広場

発注者		香川県高松市
諸元	広場面積	300 ㎡
所在地		香川県高松市
年次		H26

概要

JR端岡駅（高松市国分寺町）の駅前広場と車両回転場の設計を行いました。当駅には駅前広場がなく、朝夕の通勤時に送迎の車などで混雑していました。限られたスペースに、送迎車両やコミュニティバスの停車場所と回転場を工夫し、駅前の混雑緩和、交通結節機能の強化が図れ、駅利用の利便性が向上しました。

❹ 屋島大橋（補修設計）

発注者		香川県高松市
諸元	橋長	420m
	橋梁形式	PC単純プレテンションホロー桁1連、PC単純ポストテンションT桁10連
	対策工	亜硝酸リチウム内部圧入工法　ほか
所在地		香川県高松市
年次		H26

概要

瀬戸大橋通りに架かる施工後38年経過し老朽化した橋台・橋脚の補修設計を行いました。コンクリートの残存膨張量試験を行い、老朽化の進行度合いを評価し、進行の可能性が高い箇所は恒久的な対策工を、低い箇所は表層部での対策工とし、橋梁の安全性確保とライフサイクルコストの軽減を図りました。

❺ 戎橋（補修設計）

発注者		香川県東かがわ市
諸元	橋長	77.5m
	形式	PC 単純プレテンションホロー桁橋
	対策工	電気化学的防食工法（外部電源方式）
所在地		香川県東かがわ市
年次		H25

概要

感潮区間に架橋され49年経過した橋で、塩害により一部破断していた主桁下面の鋼材について、電気化学的防食工法を用いて延命化を図りました。陽極材の配置は、主桁下面への溝切りが生じない工法（TCユニット方式）を選定し、鋼材腐食に対するリスクを軽減しました。

❻ 国道 30 号玉藻地区水城通り（電線共同溝）

発注者		国道交通省 香川河川国道事務所
諸元	延長	400m
所在地		香川県高松市
年次		H26

概要

玉藻公園北側に位置する水城通りにおいて、自動車、自転車、歩行者の通行帯の配分の検討、景観に配慮した電線共同溝の設計を行いました。この整備により、四国の玄関口にふさわしい港の景観と、歩行者、自転車、自動車が安全かつ快適に通行できる空間が創出できました。

❼ 県道琴平停車場琴平公園線（電線共同溝）

発注者		香川県
諸元	延長	530m
所在地		香川県琴平町
年次		H21 ～ H22

概要

観光客で賑わう金刀比羅宮（こんぴらさん）の参道において、歴史的な街並みの魅力向上を目的とした電線共同溝の設計を行いました。路面を石畳にすることで、昔の街並みを連想させる沿道の建物とも相まって、往時をしのぶ雰囲気となり、「こんぴらさん」のにぎわいに一役かっています。

❽ 市道花園町通り（電線共同溝）

発注者		愛媛県松山市
諸元	延長	501m
所在地		愛媛県松山市
年次		H24 ～ H25

概要

「歩いて暮らせるまち松山」のシンボルロードとしての道路空間再配分整備（歩道・自転車通行空間の創出）の一環として、電線共同溝の設計を行いました。設計に基づく整備による安全快適な通行や景観が評価され、平成29年度全建賞（都市部門）、2019年度土木学会デザイン賞を受賞しました。

❾ 県道土庄神懸線　銚子洞門（道路施設点検）

発注者		香川県
諸元	延長	81.1m
	構造形式	プレテンション方式 PC 桁ロックシェッド（洞門）
所在地		香川県土庄町
年次		H28

概要

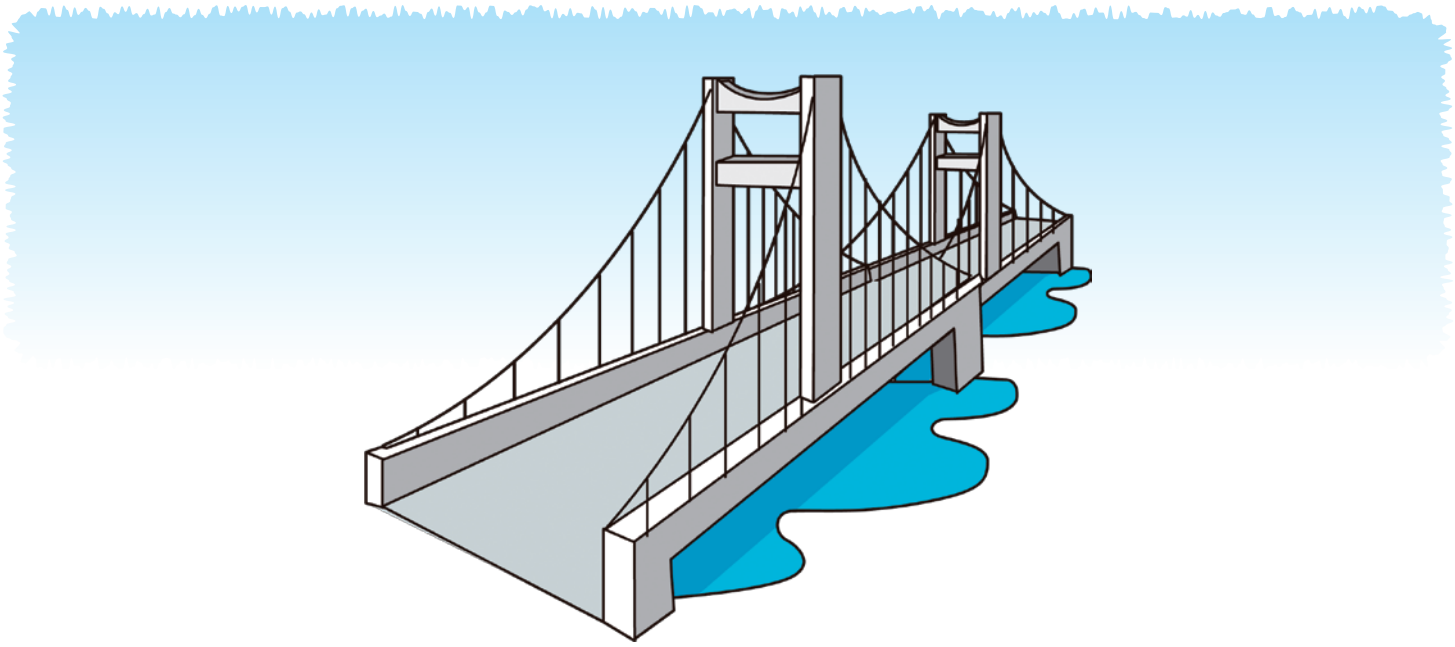
香川県が管理する洞門について、特殊高所技術及び高所作業車を使用して近接目視にて施設点検を行い、点検対象部材の損傷程度の評価と健全性の診断を行いました。これまでに培った点検・診断技術とコンクリート診断士などの有資格技術者を配置することにより、的確な点検・診断を効率的に行える体制を整えています。

❿ 国道 56 号ほか（橋梁点検）

発注者		国土交通省　四国技術事務所
諸元	定期点検	100 橋
	第三者被害予防措置	48 橋
	塩害特定点検	7 橋 など
所在地		愛媛県大洲市・宇和島市　ほか
年次		H30

概要

安全で円滑な交通を確保すること、沿道や第三者への被害防止を図るための措置の実施、橋梁に係る維持管理を効率的に行うために必要な情報を得ることを目的に、大洲河川国道事務所管内の橋梁142橋及び横断歩道橋6橋の橋梁点検などを行いました。



2. 河川部門

❶ 本津川取水堰

発注者		香川県
諸元	高さ	3m
	幅	20m×2径間
	タイプ	ゴム引布製起伏堰
所在地		香川県高松市
年次		H16～17

概要

本津川の河川改修に伴い改築が必要となった取水堰の詳細設計を行いました。ゴム引布製起伏堰では、堰の高さが四国でも最大規模を誇ります。高い堰を遡上する魚を助けるために、遡上途中に休憩できる低流速部を備えた構造のアイスハーバー式魚道を設置し、堰起立時における魚類の移動など生息環境に配慮しました。

❷ 肱川河口漁港

発注者		国土交通省 大洲河川国道事務所
諸元	延長	160m
所在地		愛媛県大洲市
年次		H17

概要

一級河川肱川河口右岸にあり、坂本竜馬が四国から旅立った港として知られる江湖の港の護岸詳細設計を行いました。港の歴史的背景や景観に配慮し、地元住民の意見を取り入れて青石張りによる護岸としました。背後に、国内現役最古の道路可動橋として肱川に架かる長浜大橋が見えます。

❸ 長浜堤防

発注者		国土交通省 大洲河川国道事務所
諸元	延長	500m
	形式	巨石張り護岸
所在地		愛媛県大洲市
年次		H7～H26

概要

一級河川肱川河口部において、高潮や波浪から集落を守る高潮堤防の詳細設計を行いました。景観、環境に配慮した巨石張り護岸とし、住民が河岸で憩うなど親水性向上のために、小段には広場やベンチを設けました。

❹ 畑の前河川敷公園

発注者		国土交通省 大洲河川国道事務所
諸元	公園整備	8.5ha
	散策道	400m
所在地		愛媛県大洲市
年次		H20

概要

一級河川肱川畑の前地区において、河畔林を利用した遊歩道及び階段式護岸の詳細設計を行いました。当地区は、河川敷に咲き乱れる菜の花など市民や市外からも多くの人が訪れる観光スポットで、毎年、菜の花フェスタが開かれるなど、設計に基づき施工された施設を多くの方が利用しています。

❺ 早明浦ダム湖岸整備

発注者		国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
諸元	延長	200m
	園路幅	1.5m
所在地		高知県土佐町～大川村
年次		H27

概要

早明浦ダム貯水池内において、貯水池の保全及び湖面利用を目的とした護岸詳細設計を行いました。ダム湖岸の地形を活かしながら、道路から湖面へアクセスしやすい遊歩道や途中にイベント開催のための広場を設けて、ダム湖利用の利便性と親水性を高めました。

❻ 四万十川防災ステーション

発注者		建設省 中村工事事務所 (現国土交通省中村河川国道事務所)
諸元	水防資材	18,000m³
	植樹帯など	7,000m²
所在地		高知県中村市
年次		H10

概要

四万十川の洪水時における情報の伝達やパトロール、災害現場での復旧活動を行うための拠点となる防災ステーションの設計を行いました。ステーションには、災害時に必要となる資材等が備蓄されるとともに、平常時には流域の情報提供や川に関する学習や地域活動を行う施設としても活用されています。

❼ 森兼川砂防堰堤

発注者		香川県
諸元	形式	砂防ソイルセメント工法(INSEM-SB ウォール工法)
	堤高	11m
	堤長	64m
所在地		香川県東かがわ市
年次		H21

概要

香川県東かがわ市与田山に位置する土石流危険渓流森兼川において砂防堰堤の詳細設計を行いました。工事により現地で発生する掘削土を有効活用する砂防ソイルセメント工法を香川県で初めて採用した砂防堰堤の一つです。

❽ 松原泉と小川（自然再生）

発注者		国土交通省 松山河川国道事務所
諸元	泉再生	25m×15m
	小川再生	L=350m
所在地		愛媛県松山市
年次		H16

概要

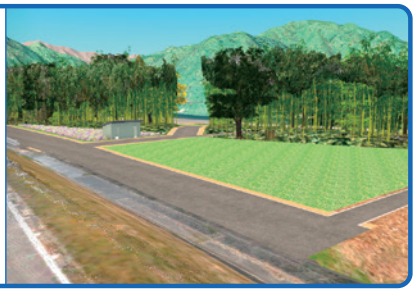
重信川の自然再生事業の一つとして、松原泉の再生のために計画・設計を行いました。昭和34年頃に埋め立てられ喪失した、清涼かつ豊富な水が湧き出し、多種多様な動植物が生息・生育していた自然環境の再生を目指したものです。再生した松原泉と小川は、子供たちの環境学習の場等として広く活用されています。

❾ 江尻地区親水公園

発注者		国土交通省 高知河川国道事務所
諸元	施設面積	72,000m²
	管理道	L=1,100m
	親水階段	L=70m
所在地		高知県日高村
年次		H27～H28

概要

仁淀川江尻地区において、かわまちづくり事業のための高水敷整生、遊歩道、管理用道路、階段工等の詳細設計を行いました。施設を利用する地元住民等とワークショップで、整備後の施設をCIMによる3D画像や動画等を示し、利用する人々の意見を聞きながら検討・設計を行い、合意形成を図りました。



❿ 梼原町水力発電所

発注者		一般財団法人　新エネルギー財団
諸元	最大出力	53kW
	使用水量	1.20m³/s
	水車形式	チューブラ水車
所在地		高知県梼原町
年次		H17

概要

四万十川上流梼原川の既設落差工からの取水を有効利用した小水力発電所の設計を行いました。発電した電力は、昼間は中学校に、夜間は街路灯に利用し、余剰電力は四国電力に売電しています。さらに、町民の環境問題や自然エネルギーに対する意識向上に貢献しています。

⓫ 地芳水力発電所

発注者		国土交通省 中村河川国道事務所
諸元	最大出力	40kW
	使用水量	0.16m³/s
	水車形式	横軸フランシス水車
所在地		愛媛県久万高原町
年次		H21

概要

未利用エネルギーの有効活用を目的に、一般国道440号地芳トンネル工事で発生した湧水を活用した水力発電設備の計画・設計を行いました。発電した電力は、トンネル内照明、道路照明及びトンネルの警報表示板の電力として使用し、余剰電力は売電しています。

⓬ 畑寺発電所

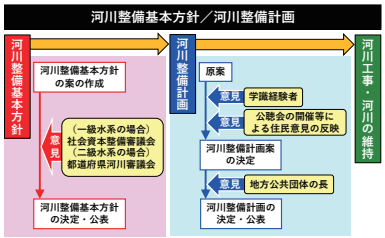
発注者		愛媛県
諸元	最大出力	530kW
	使用水量	1.29m³/s
	水車形式	横軸フランシス水車
所在地		愛媛県松山市
年次		H24～H25

概要

松山発電工水管理事務所内の未利用エネルギーを有効活用する観点から、畑寺地点に残存する未利用落差を利用した小水力発電設備の実施設計を行いました。計画地は狭いため発電設備等を機能的な配置とし、近傍にお寺があり静かな場所であるため、着水池への放流による騒音対策に配慮した設計としています。

⑬ 河川整備基本方針／河川整備計画検討

実　　績	●河川整備基本方針 那賀川水系、仁淀川水系、 渡川水系、各県の二級水系 ●河川整備計画 那賀川、仁淀川、 各県の二級河川
概　要	洪水調節施設計画、河道計画、低水計画、正常流量の検討などを行い、河川管理者が河川法に基づき策定する「河川整備基本方針」および「河川整備計画」をとりまとめる支援を行っています。 【河川整備基本方針】 長期的視点に立った基本的な方針 【河川整備計画】 当面（20～30年後）の整備計画



⑭ 洪水浸水想定区域図検討

実　　績	貞光川（徳島県）、 香東川（香川県）、 関川（愛媛県）等
概　要	河川管理者が水防法に基づき公表する「洪水浸水想定区域図」の作成を行っています。 【洪水浸水想定区域図】市町村がハザードマップなどを作成する際のベースとなる情報です。現在、公表されている「洪水浸水想定区域図」には、計画規模や想定最大規模に相当する洪水が発生した場合のものがあります。

⑮ ダム運用計画検討

実　　績	吉野川水系：早明浦ダム 銅山川ダム群 那賀川水系：長安口ダム 仁淀川水系：大渡ダム 渡 川 水 系：中筋川ダム 横瀬川ダム 綾 川 水 系：長柄ダム 等
概　要	頻発する洪水浸水被害の発生、我々の日常生活に影響の大きい渇水、河川環境改善要請の高まり等を受け、洪水調節方法や利水や環境改善のための放流方法の検討を行っています。また、既存のダム施設を有効活用し、機能を向上・回復させるための「事前放流」や「ダム再生」など、より効果的な運用方法の検討等を行っています。

3. 耐震・構造部門

❶ 大橋ダム（堤体耐震性能照査）

発注者		四国電力(株)
諸元	形式	重力式コンクリートダム
	堤高	73.5m
	堤頂長	187.11m
所在地		高知県いの町
年次		H30

概　要：大規模地震を想定し、シミュレーションによって揺れを定量的に評価してダム堤体およびクレストゲートを支持するピアの耐震性能照査を行いました。大橋ダムは戦前の昭和15年に建設されたダムで揚水発電を行う四国電力㈱本川発電所の下池として利用されており、土木学会選奨土木遺産に指定されています。

❷ 稲村ダム（堤体耐震性能照査）

発注者		四国電力(株)
諸元	形式	ロックフィルダム
	堤高	88m
	堤頂長	352m
所在地		高知県いの町
年次		H27

概　要：大規模地震を想定し，シミュレーションによって揺れを定量的に評価してダム堤体の耐震性能照査を行いました。稲村ダムは建設地点周辺で採取した岩石等で築造された中央土質遮水壁型ロックフィルダムであり、揚水発電を行う四国電力㈱本川発電所の上池として利用されています。

❸ 面河第一発電所（水圧鉄管取替）

発注者		四国電力(株)
諸元	形式	全溶接鋼板製水圧鉄管
	条数	2条
	設計水頭	122.449m
所在地		愛媛県久万高原町
年次		H28 ～ R1

概　要：戦前に建設された水力発電設備について、定期調査・診断結果に基づく改修提案・設計および工事計画立案，工事監理まで一貫して携わりました。急傾斜地での施工や交通量の多い国道の横断等，難しい条件下でも円滑な施工ができるように幅広い観点からの検討と工事監理を行いました。

❹ 津賀ダム（洪水吐ゲート取替）

発注者		四国電力（株）
諸元	形式	鋼製ラジアルゲート
	純径間	8.5m
	扉高	9.08m
所在地		高知県四万十町
年次		H15 ～ H20

概要

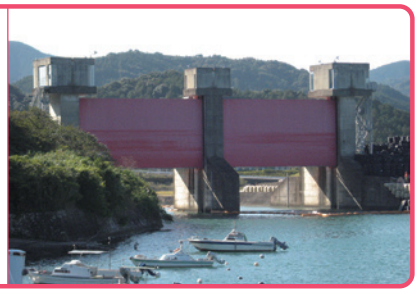
完成後50年以上経過した10門のダム洪水吐ゲートの取替に、定期調査・診断に基づく改修提案・設計および施工計画、工事監理まで一貫して行いました。洪水の少ない冬場に発電とダムを運用しながら施工できるように、施工方法や種々の仮設備の設置など、幅広い観点からの検討と工事監理を行い、円滑な工事ができました。

❺ 津蔵渕水門（ゲート設備高速化）

発注者		国土交通省 中村河川国道事務所
諸元	形式	鋼製ローラゲート
	純径間	20.0m
	扉高	10.2m
所在地		高知県四万十市
年次		H19

概要

四万十川の河口付近で合流する津蔵渕川に設置された四国で最大級の津蔵渕水門のゲート設備高速化の設計を行いました。東南海・南海地震による津波被害を最小限にとどめるため、地震発生時にゲートを高速で閉鎖するハード面の改造、地震・津波の検知方法や管理事務所との情報通信などソフト面の検討を行いました。



❻ 弘田川防潮水門（長寿命化計画）

発注者		香川県	
諸元	形式	鋼製ローラゲート	鋼製2段式ローラゲート
	純径間	13.25m	15.56m
	扉高	4.44m	5.44m
所在地		香川県多度津町	
年次		H24	

概要

完成後21年を経過した防潮水門の長寿命化計画を立案しました。水門を構成する土木・機械・電気設備について，健全度診断・劣化予測・対策工法の検討を行い，今後の維持管理方針・計画をとりまとめました。併せて，予防保全的な維持管理を実施した場合のコスト縮減効果を評価しました。

❼ 千々ノ木川水門（長寿命化計画）

発注者		愛媛県
諸元	形式	鋼製ローラゲート
	純径間	11.65m
	扉高	4.15m
所在地		愛媛県四国中央市
年次		H30

概要

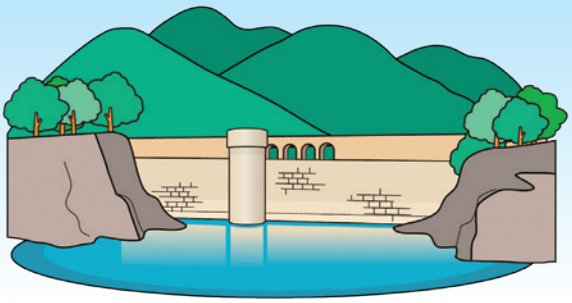
完成後46年を経過した水門の長寿命化計画を立案しました。土木・機械・電気設備について、健全度診断・劣化予測・対策工法の検討を行い、今後の維持管理方針・計画を取りまとめました。海水による塩害を受け腐食が進行しやすい場所に設置されていることから、耐腐食性を考慮したゲートへの取替の設計も行いました。

❽ 以布利川ダム（長寿命化計画）

発注者		高知県
諸元	形式	重力式コンクリートダム
	堤高	30.5m
	堤長	93.0m
所在地		高知県土佐清水市
年次		H28 ～ H29

概要

高知県西南部の以布利川に建設された重力式コンクリートダムで12年経過した各施設の現状調査・健全度評価を行い、維持管理方針・維持管理計画を立案しました。当ダムは、当社が基本計画・設計・施工計画など一連の業務に携わり、平成17年に完成しました。



4. 地質部門

❶ 大深度ボーリング

発注者		四国電力(株)
諸元	深度	500m、2,000m
	口径	約 13cm(孔底), 約 18cm(孔底)
所在地		愛媛県伊方町
年次		H24

概要

伊方発電所構内の地盤の耐震性を評価することを目的とした深度500m、2,000mの大深度大口径鉛直ボーリングを行い、地震計を設置しました。業務期間は2年半の長期間に及びました。

❷ 山岳トンネル・砂防ダム等建設に伴う水文調査

実績	発注者)香川県、愛媛県、高知県、徳島県 ・道路・河川・砂防事業に関連する地下水調査・解析 ・土壌汚染に関する地下水流動検討 ・処分場選定箇所に関する水文調査・水収支検討

概要

山岳道路トンネル・砂防ダム・河川並びに道路構造物建設事業に伴う地下水水源への渇水・汚染影響および水源補償のための水文(地下水)調査・解析を行います。調査は、計画から施工後に及ぶ長期に亘り観測・評価を行い、水源の水量の変動などがあれば、観測解析結果から影響を分析・評価し、枯渇水源の補償検討を行います。

❸ 地すべり調査・解析

実績	発注者)香川県、愛媛県、高知県、徳島県 ・地すべり対策事業に関する調査・解析 ・豪雨で被災した道路等構造物の復旧事業に関する調査・解析

概要

四国の中央付近の東西に延びる地質帯には地すべりが多く分布しており、地すべり・砂防業務が多く占めています。このような地域で活動的な地すべりや豪雨によって被災した道路構造物等については、地すべりの機構解析を検討するための地質調査を行うとともに、沈静化させるための対策工の検討を行います。

❹ 切土のり面の調査・解析

実績	発注者)NEXCO、香川県、愛媛県、高知県、徳島県 ・切土斜面設計のための調査・解析 ・豪雨で被災した道路等構造物の復旧事業に関する調査・解析・技術検討会の補助

概要

大規模な切土のり面設計時の地質リスクに基づく設計諸元を設定するための調査・解析、豪雨等により被災した法面(一部崩壊・変状)の災害復旧のための調査・解析を行います。高度な技術的知見を要する場合には、事業主体が学識者などの参画により行う「技術検討会」などの検討の場における技術支援を行っています。

5. 環境部門

❶ 重信川河口ヨシ原(自然再生)

発注者		国土交通省 松山河川国道事務所
諸元	再生面積	7,800 ㎡
所在地		愛媛県松山市
年次		H21 ～ H22

概要

重信川河口は、環境省『シギ・チドリ類の重要渡来地』に指定されていますが、昭和50年代以降、ヨシ原が減少してきました。そのため自然再生事業として、河口ヨシ原の再生計画・設計を行いました。再生後は、オオヨシキリが営巣するなど多数の動植物が戻り、野鳥観察の場等として広く活用されています。

❷ 環境影響評価(環境アセスメント)

実績	【環境影響評価法に基づき実施】 ・火力発電所リプレース、ダム建設 【県条例に基づき実施】 ・廃棄物焼却施設建設 【廃棄物処理法に基づき実施】 ・焼却施設及び最終処分場 【その他】 ・風力発電、小水力発電、道路建設等

概要

環境影響評価は、土地の形状の変更、工作物の新設等の事業を行う事業者が、あらかじめその事業の環境への影響を調査・予測・評価し、それに基づき、環境の保全に配慮した事業を行うものです。自主的取組みから法令対象事業まで、計画立案から地元説明、行政機関との協議、事後措置にわたる一貫したサポートを行っています。

❸ 土壌汚染調査

実　　績	概　要
・工場、事業場の閉鎖に係る調査（3条調査） ・土地改変に係る調査（4条調査） ・県条例に係る調査 ・事業場内等の自主的な調査 ・汚染土壌の浄化対策のための調査・検討	土壌汚染指定調査機関として、土壌汚染対策法に基づく「地歴調査」及び「状況調査」を行うとともに、環境計量証明事業者として、採取土壌の分析を行っています。土壌採取にあたっては、現地の状況に応じた調査機材（ボーリングマシンなど）を検討・採用し、正確で迅速な調査を行っています。

❹ 河川水辺の国勢調査

実　　績	概　要
（令和2年度調査実績） ・底生動物（土器川、物部川・仁淀川、大渡ダム） ・植物（石手川ダム） ・両性類、爬虫類、哺乳類（肱川） ・環境基図（那賀川、長安口ダム）	河川水辺の国勢調査とは、河川事業や河川管理などを適切に推進するために、国が管理する河川やダム湖の生物調査を行うものです。四国内の河川やダムで、魚類、底生動物、植物、鳥類、小動物、陸上昆虫類等の調査を長年にわたり実施しており、高度な技術と豊富な経験を有しています。

❺ 建設事業に伴う猛禽類調査

実　　績	概　要
・ダム建設事業に係る猛禽類（クマタカ等）調査 ・工場建設に係る生態系（ハヤブサ等）調査 ・国道、県道等建設に係る猛禽類（オオタカ等）調査 ・風力発電所建設に係る猛禽類（ハイタカ等）調査	猛禽類は生態系の上位に位置し、地域の健全な生態系の指標となります。河川やダム、道路事業に係る現場周辺地域において猛禽類調査を行っています。高度な知識・技能・調査機材等を用いて、個体の撮影、個体数、飛翔ルートなどを調査し、収集したデータをもとに個体識別や行動圏解析等を行っています。

❻ ダム影響や運用改善等に関する河川環境調査

実　　績	概　要
・ダム、堰周辺河川の水質・生物・河床調査、ダム影響解析 ・貯水池の水質変動予測、運用改善計画 ・水利権更新手続き及び関連調査の支援	水力発電ダム周辺における河川環境調査に長年携わり、放流等のダム運用や河川出水等の影響に関する調査技術や生物データを蓄積し解析することで、水力発電ダムの最適な運用を支援しています。

ダム湖地形・水質モデル

❼ 水質調査・分析

実　　績	概　要
・電力ダム（水力発電用ダム）及び国交省や県管理ダムの水質調査・分析 ・一級河川等の水質調査及び分析 ・海域水質調査 ・トンネル工事における濁水および処理水等の分析	官公庁（国土交通省、地方自治体）や電力会社が管理するダム・河川の水質を、環境基本法で決められた項目等について定期的に調査し、ダム・河川の水質管理を支援しています。河川やダム湖に油が流出するなどの水質事故発生等の緊急時には、迅速な調査等の対応をします。

❽ 騒音・振動・低周波音調査

実　　績	概　要
・工場、事業場敷地周辺の騒音・振動・低周波音調査 ・空港、鉄道の騒音・振動調査 ・道路交通騒音面的評価 ・車両通行振動が精密工作機械に及ぼす影響調査	市街環境、工場、道路など様々な場面で発生する騒音・振動・低周波音について、目的や状況に応じた測定を行っています。また、測定結果を整理・評価し、対策の必要性や対策内容の検討を行います。

❾ 絶縁油中等のＰＣＢ含有分析			
実　　績	・柱上変圧器絶縁油PCB分析（電力会社） ・低圧～高圧トランス絶縁油等のPCB分析（電力会社、一般企業） ・橋梁や建造物等の塗膜中PCB分析（官公庁、一般企業）	概　要	長年にわたり、電力会社や一般企業が所有する変圧器等に使用されている絶縁油中のＰＣＢ含有濃度の分析を行っています。最新の分析機器を取りそろえ、正確で迅速な分析を行っています。

6. 建築部門

❶ 道の駅　エピアみかど			
発　注　者	香川県まんのう町	概　要	国道438号沿いにある道の駅「ことなみ」の施設整備として、日帰り温浴施設を中心にレストラン、売店、産直市場等の設計を行いました。能舞台をイメージした中庭等の施設の設計が評価され、平成10年度建築士会優良建築賞を受賞しました。
諸　元　建物用途	温浴施設、物販、レストラン		
諸　元　延床面積	2,196m²		
諸　元　構造規模	鉄筋コンクリート造（屋根鉄骨造）、平屋建		
所　在　地	香川県まんのう町		
年　　次	H9		

❷ 徳島河川国道事務所総合防災センター			
発　注　者	国土交通省　徳島河川国道事務所	概　要	一級河川吉野川や徳島県内の国道を管轄する徳島河川国道事務所の本庁舎建物に隣接した総合防災センターの設計を行いました。徳島河川国道事務所の防災拠点として災害対策本部室を備え、災害発生から72時間執務が可能な非常用発電設備等の防災設備を完備した施設となっています。
諸　元　建物用途	事務所		
諸　元　延床面積	1,059m²		
諸　元　構造規模	鉄筋コンクリート造、4階建		
所　在　地	徳島県徳島市		
年　　次	H12		

❸ ヨンデンビル新館			
発　注　者	四電ビジネス（株）	概　要	「杭基礎を利用した自然エネルギーによる土壌蓄熱空調システムの開発と実証」にて空気調和・衛生工学会の学会賞、技術賞第46回技術開発部門を受賞および「ヨンデンビル新館のコミッショニングを活用した継続的な省エネルギー・負荷平準化への取り組み」にて学会賞、第15回十年賞を受賞しました。
諸　元　建物用途	事務所		
諸　元　延床面積	13,923m²		
諸　元　構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上7階建		
所　在　地	香川県高松市		
年　　次	H16		

❹ 宇多津給食センター			
発　注　者	（株）宇多津給食サービス	概　要	宇多津町内の学校給食2000食/日をオール電化で調理する施設で、調理中の換気量を最適に制御し、作業環境の確保と省エネルギーを実現する設計を行いました。「電化厨房施設の高天井型換気システムに適用する可変風量制御方式の開発と実証」にて空気調和・衛生工学会学会賞、振興賞、第27回技術振興賞を受賞しました。
諸　元　建物用途	調理場		
諸　元　延床面積	1,580m²		
諸　元　構造規模	鉄骨造、平屋建		
所　在　地	香川県宇多津町		
年　　次	H17		

❺ 新高松電気ビル			
発　注　者	四電ビジネス（株）	概　要	「高松電気ビルにおけるコミッショニングを活用した環境負荷低減・省エネルギーの取り組み」にて空気調和・衛生工学会学会賞、振興賞、第34回技術振興賞と建築設備技術者協会カーボンニュートラル賞、第7回中国・四国支部奨励賞を受賞しました。また、平成27年度建築士会優良建築賞も受賞し、高い評価を得ています。
諸　元　建物用途	事務所		
諸　元　延床面積	11,613m²		
諸　元　構造規模	鉄骨造、免震構造、地上5階建		
所　在　地	香川県高松市		
年　　次	H26		

❻ 高松市ヨット競技場

発注者		香川県高松市
諸元	建物用途	事務所、倉庫
	延床面積	1,569m²
	構造規模	鉄筋コンクリート造、2階建
所在地		香川県高松市
年次		H27

概要

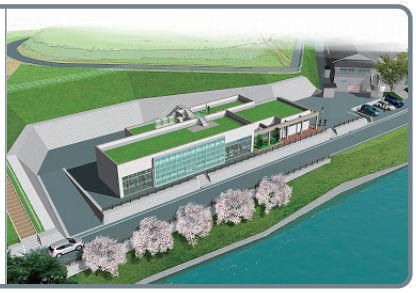
高松市ヨット競技場の施設整備として、クラブハウスや舟艇庫、自転車置場、屋外倉庫等の設計を行いました。建物の外観意匠は、「瀬戸内海」の景観と調和するよう「波」をイメージした緩やかな曲線の屋根を設け、市街地にはない前面に広がる穏やかな瀬戸内海と一体化する親しみやすい外観デザインとしています。

❼ 府中湖カヌー競技場、トレーニングセンター

発注者		香川県坂出市
諸元	建物用途	トレーニング場
	延床面積	489m²
	構造規模	鉄骨造、平屋建
所在地		香川県坂出市
年次		H29

概要

2020年東京オリンピック等の事前合宿誘致のための府中湖競技場トレーニングセンターの設計を行いました。建物の外観は、主要室のトレーニングルームを強調した意匠であり、窓面積を広く確保し、昼間外部から望むと、四季の風景を映し出す反射鏡を採用し、府中湖の水鏡として、景観との一体性を可能にしています。



❽ 四国電力坂出営業所（建物劣化診断）

発注者		四国電力(株)
諸元	建物用途	事務所
	延床面積	3,339m²
	構造規模	鉄骨造、4階建
所在地		香川県坂出市
年次		H30

概要

経年20年の営業所建物について、空調設備や給排水衛生設備、電気設備、防災設備など建築設備の劣化診断を行いました。水蓄熱空調システムの蓄熱・放熱量など各種データ計測を行い、分析・評価結果から劣化度を把握することにより、改修工事の優先順位を設定し、概算事業費の算出など中長期設備更新計画を策定しています。

7. 電機部門

❶ 門入ダム制御用管理設備更新設計

発注者		香川県長尾土木事務所
諸元	入出力処理	ゲート操作、水位、流量入力
	水文演算	ダム水位、貯水量、流入出量
所在地		香川県さぬき市
年次		H27

概要

香川県が管理する門入ダムで、完成後17年経過し老朽化した管理設備の更新設計を行いました。ダムの制御処理設備、雨量・水位等の各観測設備、監視用のカメラ、ダムを管轄する事務所と通信する多重無線、中継所などの設計を行いました。当ダムは、当社が設計を行い、平成10年に完成しました。

❷ 香川県営水道局　太陽光発電設備設計

発注者		香川県営水道事務所
諸元	種別	多結晶シリコン
	発生電力	約10万kWh
所在地		香川県坂出市
年次		H15

概要

綾川浄水場沈殿池の上に、太陽光パネルの設置、直流を交流変換するパワーコンディショナー80kWなどの詳細設計を行いました。太陽光発電による電気代の削減、沈殿池の遮光により有機塩素化合物の低減、沈殿槽内傾斜板の紫外線劣化の低減、クリーンエネルギー使用による環境保全効果など、数々の効果に寄与しています。

❸ 四国中央市　消防救急無線デジタル化設計

発注者		愛媛県四国中央市
諸元	周波数帯	7.5GHz帯（PCM-4PSK方式） 260MHz帯 （π/4QPSK、SCPC方式）
所在地		愛媛県四国中央市
年次		H24

概要

四国中央市防災消防本部管内の、消防救急無線システムのデジタル化の設計を行いました。局舎の配置や運用方法の検討、デジタル無線の電波伝搬調査やシミュレーション、無線鉄塔の強度設計などを行いました。デジタル無線化により、データの送受信、音質やセキュリティの向上、マルチメディア対応ができるようになりました。

❹ 徳島県潮位観測情報提供システム更新設計

発注者		徳島県
諸元	システム	クラウド型 (潮位用、カメラ用、情報連携用)
	潮位局	水位計、伝送装置、CCTV カメラ
所在地		徳島県徳島市　他
年次		R1

概要

徳島県にある海水面の潮位を測定する潮位観測局6局の機器更新を設計するとともに、高潮、停電に対する機能強化を併せて行いました。また、周辺状況を確認するカメラ(CCTV)の更新設計も行っています。システム構成は、オンプレミス方式からクラウド型に変更することでコストダウンを図っています。

❺ 愛媛県一円道路情報提供アプリケーション設計

発注者		愛媛県
諸元	ソフトウェア	Web サーバー方式
	ネットワーク	IP 化ネットワーク網での接続
	対象	9 書類、最大 250 台接続可能
所在地		愛媛県松山市　他
年次		H27

概要

愛媛県管理の道路情報提供装置に表示する情報を制御するためのアプリケーションの設計を行いました。愛媛県情報スーパーハイウェイを用いて複数機関(県庁、地方局、土木事務所)から制御できる構成としています。またサーバーは、県庁と西予土木事務所の2個所に集約し、コスト縮減とリスク分散を図っています。

❻ 道路関係　電気通信設備設計

実績	四国内の国道、県道 外 多数設計 (新設道路への設置設計、既設道路への追加設計等) 四国横断自動車道、徳島自動車道他

概要

道路やトンネル、橋梁に設置されている照明設備、情報表示板、トンネル内のラジオ再放送設備や非常用設備など、種々の電気通信設備の設計を行っています。また、これらに電源を供給する高圧、低圧受変電設備の設計を行っています。これらにより、快適な道路環境や適切な情報が提供でき、安全・安心な通行に貢献しています。

❼ 50 万V送電線鉄塔設計

発注者		四国電力(株)
諸元	形式	2 回線、パイプ鉄塔
	阿波幹線	124 基、52.1km(阿波変電所～讃岐変電所)
	南阿波幹線	89 基、36.7km(阿南変換所～阿波変電所)
所在地		徳島県阿波市、阿南市他
年次		H7～H12

概要

阿波幹線、南阿波幹線は、四国の電気の基幹系統である50万V送電線のうち、讃岐変電所～橘発電所までを連系する重要線路で、この送電鉄塔の基礎、鉄塔の実施設計を行いました。各鉄塔の地形・地質、支持する電線長が異なるため、それぞれの地点に適した基礎形状、鉄塔高さ、部材などを検討し、設計を行いました。

❽ 河川関係　電気通信設備設計

実績	香川県　県のダム下流河川にある警報局(多数) 徳島県　吉野川、那賀川 高知県　仁淀川、物部川、中筋川、横瀬川 愛媛県　肱川、黒瀬川、鹿野川　他

概要

ダムや河川には、水位観測設備、洪水時にダムの放流を住民にサイレン、スピーカ、回転灯などで知らせる警報局舎があります。これらのサイレン出力・方向などを検討し、住民に確実に情報が伝達できるように設計を行っています。水位観測設備や警報局とダム管理所などとの通信方法の検討・設計も行います。

建設関連表彰一覧（過去３年分）

国土交通省表彰受賞歴

令和6年度

局 長 表 彰	優秀建設技術者･優良業務	四国地方整備局	令和4-5年度	土器川側帯計画検討業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和 5 年度	重信川正常流量検討業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和4-5年度	今治労働総合庁舎設計業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和 5 年度	長安口ダム管理検討業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和 5 年度	肱川底生動物外環境調査業務
事務所長表彰	優良業務	四国地方整備局	令和4-5年度	今治労働総合庁舎設計業務
事務所長表彰	優良業務	四国地方整備局	令和 5 年度	重信川正常流量検討業務
事務所長表彰	優良業務	四国地方整備局	令和 5 年度	長安口ダム管理検討業務
事務所長表彰	優良業務	四国地方整備局	令和 5 年度	肱川底生動物外環境調査業務

令和5年度

局 長 表 彰	優秀建設技術者･優良業務	四国地方整備局	令和3-4年度	高松町地区電線共同溝設計業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和3-4年度	橋梁点検（大洲管内）業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和 4 年度	物部川・仁淀川河川環境評価業務
事務所長表彰	優秀建設技術者･優良業務	四国地方整備局	令和 4 年度	銅山川ダム群ダム再生ビジョン検討業務
事務所長表彰	優良業務	四国地方整備局	令和3-4年度	橋梁点検（大洲管内）業務
事務所長表彰	優良業務	四国地方整備局	令和 4 年度	物部川・仁淀川河川環境評価業務

令和4年度

局 長 表 彰	優秀建設技術者･優良業務	四国地方整備局	令和 3 年度	香川管内改築事業修正設計業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和 3 年度	肱川渇水行動計画外検討業務
局 長 表 彰	優秀建設技術者	四国地方整備局	令和 3 年度	物部川･仁淀川利水ダム有効活用検討業務
事務所長表彰	優良業務	大洲河川国道事務所	令和 3 年度	肱川渇水行動計画外検討業務
事務所長表彰	優良業務	高知河川国道事務所	令和 3 年度	物部川･仁淀川利水ダム有効活用検討業務
事務所長表彰	優秀建設技術者･優良業務	松山河川国道事務所	令和 3 年度	重信川環境整備検討業務
事務所長表彰	優秀建設技術者･優良業務	山鳥坂ダム工事事務所	令和2-3年度	山鳥坂ダム猛禽類調査業務

その他受賞歴

令和6年度

土木学会四国支部表彰「技術活用賞」	(公社)土木学会四国支部	SfM技術等を活用するための新たな水路トンネル内部点検手法の考案
土木学会四国支部表彰「地域技術賞」	(公社)土木学会四国支部	かんがい期における土器川の水収支メカニズムに関する考察
土木学会四国支部表彰「地域技術賞」	(公社)土木学会四国支部	狭隘部・暗所部における構造物の効率的・持続可能な点検手法確立に向けた取組み

令和5年度

土木学会四国支部表彰「技術活用賞」	(公社)土木学会四国支部	ICT技術とBIM/CIMモデルを融合した維持管理手法の構築に向けた取組み
土木学会四国支部表彰「技術活用賞」	(公社)土木学会四国支部	地すべりリスク箇所に計画するハイブリッド砂防堰堤の設計事例
土木学会四国支部表彰「地域技術賞」	(公社)土木学会四国支部	大規模災害時における道路復旧シミュレーションを用いた効果的な道路復旧計画の策定
土木学会四国支部表彰「地域技術賞」	(公社)土木学会四国支部	立体模型を用いて地域住民自らが設計に参画した肱川かわまちづくりの事例

令和4年度

水資源機構表彰本部長　優良業務表彰･優秀技術者表彰	(独)水資源機構　関西･吉野川支社	早明浦ダム再生事業発電影響外検討業務
土木学会四国支部表彰「愛媛地域技術賞」	(公社)土木学会四国支部	水温鉛直分布の連続測定技術「多段型水温測定装置」の開発とその成果
土木学会四国支部表彰「香川地域貢献賞」	(公社)土木学会四国支部	新型コロナ禍の複合災害を対象とした実効性を持つ業務継続計画の策定支援
土木学会四国支部表彰「徳島地域貢献賞」	(公社)土木学会四国支部	那賀川地震･津波対策事業における代償干潟を活用した環境教育の展開について

資格保有者一覧

技術士［134 名］

登録部門	分野	
総合技術監理部門［26 名］	土質及び基礎	1 名
	鋼構造及びコンクリート	7 名
	都市及び地方計画	1 名
	河川、砂防及び海岸（旧名称）	2 名
	河川、砂防及び海岸・海洋	2 名
	道路	3 名
	電力土木	3 名
	建設環境	5 名
	電気電子　発送配変電	1 名
	衛生工学　廃棄物管理	1 名
建設部門［85 名］	土質及び基礎	8 名
	鋼構造及びコンクリート	14 名
	都市及び地方計画	1 名
	河川、砂防及び海岸（旧名称）	3 名
	河川・砂防及び海岸・海洋	15 名
	トンネル	1 名
	道路	19 名
	電力土木	3 名
	建設環境	21 名
環境部門［6 名］	環境影響評価	1 名
	環境測定	1 名
	環境保全計画	2 名
	自然環境保全	2 名
水道部門［1 名］	上下水道　水道環境	1 名
衛生工学部門［3 名］	水質管理	1 名
	廃棄物・資源循環	1 名
	廃棄物管理	1 名
応用理学部門［2 名］	地質	2 名
情報工学部門［2 名］	情報システム（旧名称）	1 名
	情報システム・データ工学	1 名
水産部門［2 名］	水産水域環境	2 名
電気電子部門［6 名］	電気設備	5 名
	発送配変電	1 名
経営工学部門	サービスマネジメント	1 名

ＲＣＣＭ［114 名］

分野	
土質及び基礎	7 名
鋼構造及びコンクリート	21 名
都市計画及び地方計画	2 名
河川、砂防及び海岸・海洋	28 名
道路	19 名
施工計画、施工設備及び積算	1 名
トンネル	3 名
建設環境	11 名
下水道	3 名
地質	2 名
電力土木	7 名
建設情報	1 名
電気電子	9 名

博士［6 名］

分野	
工学博士	4 名
農学博士	2 名

環境計量士［30 名］

分野	
濃度関係	18 名
騒音・振動関係	7 名
統一資格	5 名

その他有資格者

分野	
1 級建築士	27 名
建築設備士	6 名
設備設計 1 級建築士	2 名
測量士	52 名
電気主任技術者（第 1・2・3 種）	10 名
電気工事施工管理技士（1 級）	9 名
電気工事士	42 名
電気通信主任技術者	7 名
特殊無線技士（多重・電話乙）	5 名
第 1 級陸上特殊無線技士	3 名
1 級土木施工管理技士	65 名
1 級建築施工管理技士	7 名
1 級管工事施工管理技士	5 名
コンクリート診断士	25 名
コンクリート主任技士	4 名
コンクリート技士	25 名
コンクリート構造診断士	6 名
地質調査技士	32 名
一般毒物劇物取扱責任者	2 名
火薬類取扱保安責任者	5 名
危険物取扱者	67 名
第一種情報処理技術者	1 名

本　　社	〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼1007-3 TEL : (087)845-8881（代表）　FAX : (087)887-2205
高松支店	〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼1007-3 TEL : (087)887-2240（代表）　FAX : (087)887-2215
徳島支店	〒771-1156 徳島県徳島市応神町応神産業団地13-28 TEL : (088)683-3833（代表）　FAX : (088)683-3835
高知支店	〒781-1101 高知県土佐市高岡町甲718-4 TEL : (088)879-1935（代表）　FAX : (088)879-1936
松山支店	〒791-1112 愛媛県松山市南高井町1279-2 TEL : (089)990-3181（代表）　FAX : (089)990-3184

URL : https://www.yon-c.co.jp

令和７年１月現在